



## 津山の偉人・箕作阮甫の生家

（西新町）  
箕作阮甫旧宅



天神橋交差点を北に行き、旧出雲街道を西に曲がってしばらく行くと「箕作阮甫旧宅」があります。ここは幕末の開国時に大活躍した洋学者・箕作阮甫の生家です。

阮甫は寛政11年（1799）9月7日に生まれ、文化9年（1812）戸川町に転居するまでの14年にわたって、幼少期をこの家で過ごしました。

天保10年（1839）、阮甫は幕府天文台翻訳員とな

り、蘭書や外交文書を翻訳、嘉永6年（1853）アメリカのペリーとロシアのプチャーチンの来航時に外交交渉に尽力、安政3年（1856）に東京大学の前身である蕃書調所ばんしよていしよの教授を拝命しました。

阮甫の生家は昭和50年3月に国の文化財（史跡）に指定され、翌年にかけて解体・復元されました。当時の町家の雰囲気や人々の暮らしの様子がかがえるように、母屋や勝手、土蔵、



箕作阮甫

井戸など、忠実に復元しています。また、土蔵内には、阮甫の業績や年譜、工事概要などが展示されています。  
《開館》午前9時30分～午後4時（月曜日休館）  
《入館料》無料

問い合わせ先 文化振興課

☎32・2121

○新型インフルエンザワクチンの優先接種…3

●特集

子どもに寄り添い続けて四半世紀  
鶴山塾25周年 ……4

○市政だより…6

新クリーンセンターのごみ処理方式・事業方式の決定

年末年始の公共サービス ほか

【まちかど写真館】……………	12
津山市総合防災訓練 ほか	
【ごんごクラブ】……………	14
未来をひっぱりつづける津山人 わたしのおすすめ	
【けいじばん】……………	17
【くらし】……………	22
【洋学博覧漫筆】……………	24
～宇田川榕菴蔵張込帳～	